【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】令和4年4月28日(2022.4.28)

【国際公開番号】WO2021/033546
【出願番号】特願2021-540717(P2021-540717)
【国際特許分類】
H04W 36/18(2009.01)
H04W 16/26(2009.01)
H04W 36/02(2009.01)
H04W 40/36(2009.01)
【FI】
H04W 36/18
H04W 16/26
H04W 36/02
H04W 40/36

【手続補正書】
【提出日】令和4年2月17日(2022.2.17)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
第１ドナー装置又は前記第１ドナー装置の配下の装置から、第２ドナー装置又は前記第２ドナー装置の配下の装置に対して、中継装置のハンドオーバを行うためのハンドオーバ制御方法であって、
前記第１ドナー装置が、前記中継装置の配下の下位装置のハンドオーバを指示する第１ＲＲＣメッセージを前記下位装置に送信することと、
前記中継装置が、前記第１ＲＲＣメッセージを受信した後、前記中継装置のハンドオーバが実行されるまで、前記下位装置への前記第１ＲＲＣメッセージの転送を保留することと、
前記中継装置が、前記中継装置のハンドオーバの実行に応じて、前記転送を保留した前記第１ＲＲＣメッセージを前記下位装置に転送することと、を有する
ハンドオーバ制御方法。
【請求項２】
前記第１ドナー装置が、前記第１ＲＲＣメッセージを送信した後、前記中継装置のハンドオーバを指示する第２ＲＲＣメッセージを前記中継装置に送信することと、
前記中継装置が、前記第２ＲＲＣメッセージの受信に応じて、前記中継装置のハンドオーバを実行することと、をさらに有する
請求項１に記載のハンドオーバ制御方法。
【請求項３】
前記第１ドナー装置が、前記第１ＲＲＣメッセージを送信するよりも前に、前記下位装置への転送動作を保留させるための第１メッセージを前記中継装置に送信することをさらに有し、
前記下位装置への前記第１ＲＲＣメッセージの転送を保留することは、前記中継装置が前記第１メッセージを受信したことに応じて、前記下位装置への前記第１ＲＲＣメッセージの転送を保留することを含む

請求項１又は２に記載のハンドオーバ制御方法。
【請求項４】
前記中継装置のハンドオーバを実行した後、前記第２ドナー装置が、前記下位装置への前記第１ＲＲＣメッセージの転送を実行させるための第２メッセージを前記中継装置に送信することをさらに有し、
前記転送を保留した前記第１ＲＲＣメッセージを前記下位装置に転送することは、前記中継装置が前記第２メッセージを受信したことに応じて、前記転送を保留した前記第１ＲＲＣメッセージを前記下位装置に転送することを含む
請求項１乃至３のいずれか１項に記載のハンドオーバ制御方法。
【請求項５】
前記第１ドナー装置が、前記中継装置のハンドオーバを決定すると、前記中継装置のハンドオーバのための情報と前記下位装置のハンドオーバのための情報とを含むハンドオーバ要求を前記第２ドナー装置に送信することをさらに有する
請求項１乃至４のいずれか１項に記載のハンドオーバ制御方法。
【請求項６】
第１ドナー装置又は前記第１ドナー装置の配下の装置から、第２ドナー装置又は前記第２ドナー装置の配下の装置に対してハンドオーバを行う中継装置であって、
前記第１ドナー装置から送信され、前記中継装置の配下の下位装置のハンドオーバを指示する第１ＲＲＣメッセージを受信する処理と、
前記第１ＲＲＣメッセージを受信した後、前記中継装置のハンドオーバが実行されるまで、前記下位装置への前記第１ＲＲＣメッセージの転送を保留する処理と、
前記中継装置のハンドオーバの実行に応じて、前記転送を保留した前記第１ＲＲＣメッセージを前記下位装置に転送する処理と、を実行する少なくとも１つのプロセッサを有する中継装置。
【請求項７】
第１ドナー装置又は前記第１ドナー装置の配下の装置から、第２ドナー装置又は前記第２ドナー装置の配下の装置に対して、中継装置のハンドオーバを行う場合における前記第１ドナー装置であって、
前記中継装置から前記中継装置の配下の下位装置への転送動作を、前記中継装置のハンドオーバが実行されるまで保留させるための第１メッセージを前記中継装置に送信する処理と、
前記下位装置のハンドオーバを指示する第１ＲＲＣメッセージを前記下位装置に送信する処理と、
前記中継装置のハンドオーバを指示する第２ＲＲＣメッセージを前記中継装置に送信する処理と、を実行する少なくとも１つのプロセッサを有する
第１ドナー装置。